

リサイクル部品に関するアンケートの調査結果について

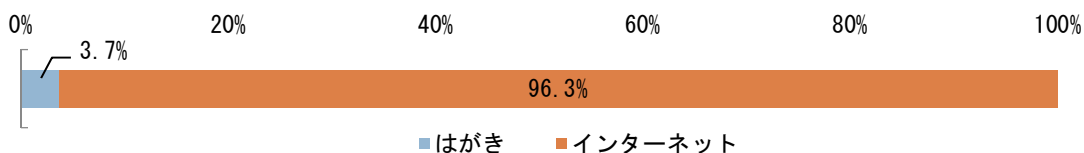
<p><目的></p> <p><期間></p> <p><対象></p> <p><方法></p> <p><項目></p>	<p>リサイクル部品に対する自動車ユーザーの意識や利用実態を把握し、一層の活用を推進するとともに、アンケート結果を公表し、リサイクル部品に対する認知度を高める。</p> <p>2013年10月1日（火）～11月30日（土）</p> <p>一般消費者（10代以上の男女10,477人）</p> <p>インターネットおよびはがき</p> <p>1. リサイクル部品についての印象を教えてください。（全員、択一回答） ・環境に優しい ・修理費が安い ・品質・安全性が不安 ・保証が不安 ・その他</p> <p>2. 自動車修理の際に、リサイクル部品を使ったことはありますか。（全員、択一回答） ・ある ・ない</p> <p>3. （以下、2. で「ある」と答えた方のみ回答）</p> <p>(1) 自動車修理の際に、リサイクル部品を使ったきっかけは何ですか。（択一回答） ・チラシ・ポスター等を見て ・自分の意思 ・家族・友人からの勧め ・保険会社、代理店からの案内 ・修理業者の案内 ・その他</p> <p>(2) リサイクル部品で修理した車は、新車登録後何年目でしたか。（択一回答） ・3年未満 ・3年以上～5年未満 ・5年以上～9年未満 ・9年以上</p> <p>(3) 修理で使用したリサイクル部品は何ですか。（複数回答可） ・外装・内装部品(バンパー、ドアなど) ・電装部品(カーエアコン・バッテリーなど) ・エンジン部品 ・駆動部品(トランスミッション(変速機)など)</p> <p>(4) リサイクル部品を使用した感想を教えてください。（択一回答） ・満足 ・不満</p> <p>(5) また、その理由は何ですか。（3つまで回答） ・環境への貢献 ・価格(修理費) ・品質・安全性 ・修理期間 ・修理内容 ・修理工場の対応 ・その他</p> <p>(6) 車を修理した理由は何ですか。（択一回答） ・故障 ・自損事故 ・相互衝突</p> <p>(7) 車を修理した際、自動車保険を使いましたか。（択一回答） ・使った ・使わなかった</p> <p>4. （以下、2. で「ない」と答えた方のみ回答） リサイクル部品を利用しなかった理由は何ですか。（択一回答） ・自動車を所有していない ・自動車を修理する機会がなかった ・リサイクル部品の存在を知らなかった ・修理業者や保険会社から案内されなかった ・リサイクル部品に不安・不満があった ・在庫がなかった</p> <p>5. 今後機会があれば、リサイクル部品を利用しますか。（全員、択一回答） ・利用する ・条件により利用する ・利用しない</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 20px;"> <p>※1. 四捨五入を行っているため、合計値が100%とならない場合がある。 ※2. 無回答や複数回答等により、各設問の回答数が一致しない場合がある。</p> </div>
---	--

リサイクル部品に関するアンケート調査結果（詳細）

1. 回答方法、性別、年代

(1) 回答方法

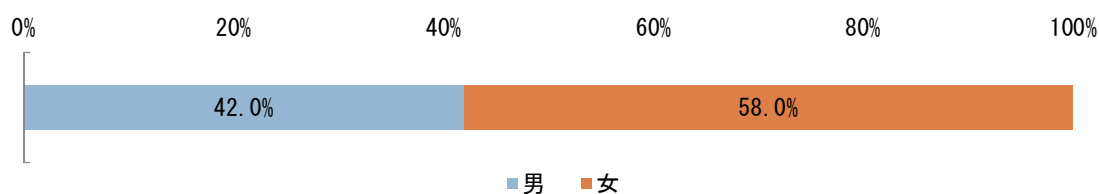
インターネットからの回答が全体の約96%を占めている。



はがき	インターネット
3.7%	96.3%
390人	10,087人

(2) 性別

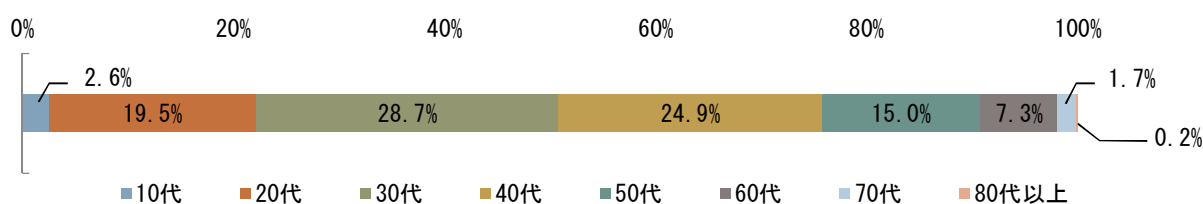
女性からの回答が約58%となっている。



男性	女性
42.0%	58.0%
4,397人	6,078人

(3) 年代

30代からの回答が約29%で最も多く、20~40代が全体の約73%を占めている。



10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
2.6%	19.5%	28.7%	24.9%	15.0%	7.3%	1.7%	0.2%
270人	2,046人	3,006人	2,606人	1,573人	768人	183人	17人

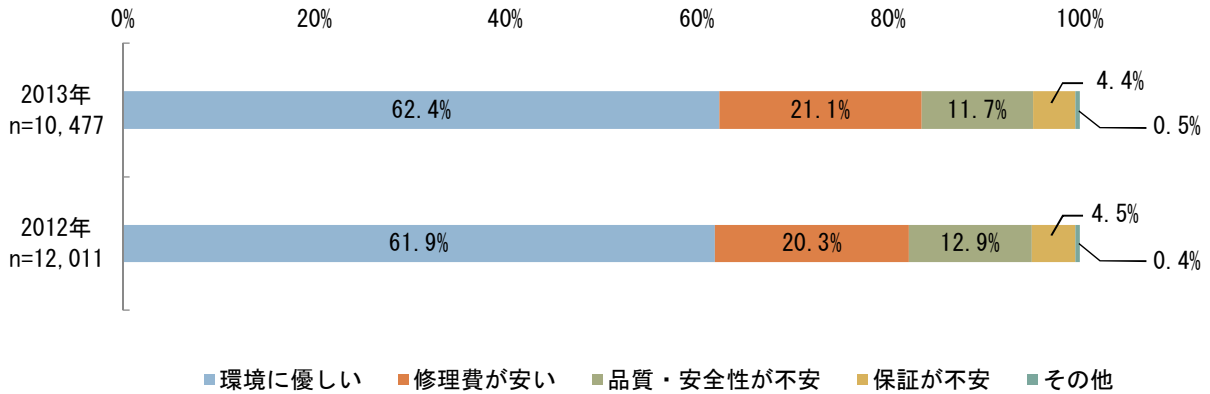
2. 回答

※前回実施調査（2012年10～11月）から継続の設問については、そのグラフも記載している。
 なお、いずれの設問も前年と概ね同傾向となっている。

以下1～2は全員回答

1: リサイクル部品についての印象（択一回答）

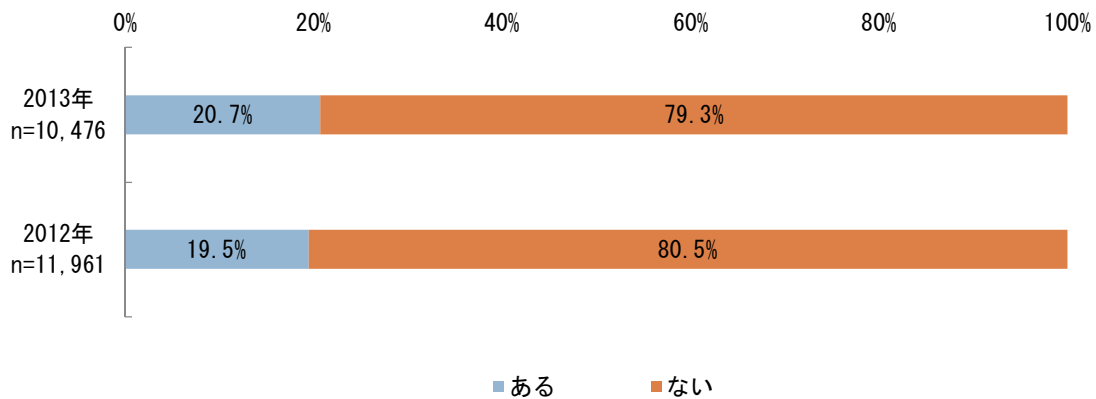
約82%の人がリサイクル部品に対して肯定的な印象を持っている。



環境に優しい		修理費が安い		品質・安全性が不安		保証が不安		その他	
62.4%	6,535人	21.1%	2,210人	11.7%	1,225人	4.4%	459人	0.5%	48人

2: 自動車修理の際にリサイクル部品を使用した経験の有無（択一回答）

約21%の人がリサイクル部品を使用した経験がある。

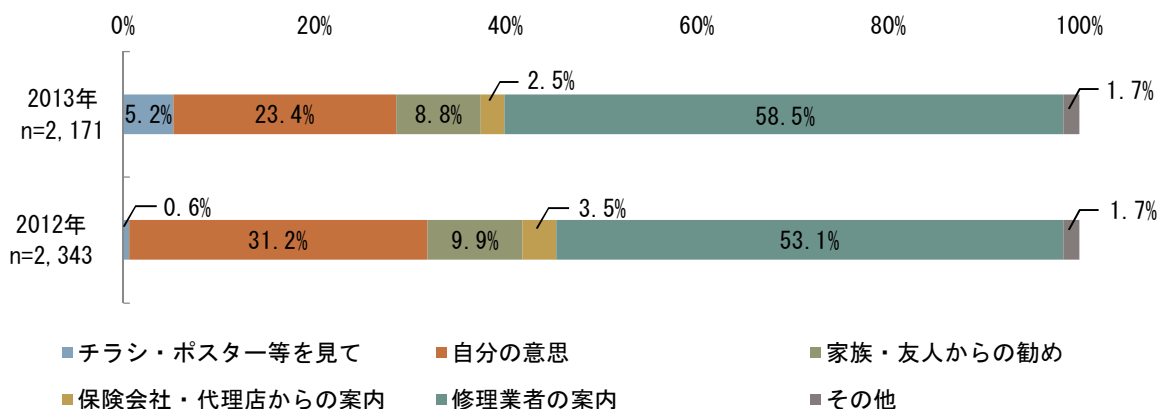


ある		ない	
20.7%	2,173人	79.3%	8,303人

以下3は設問2で「使用経験あり」と答えた方のみ回答

3-1:自動車修理の際にリサイクル部品を使用したきっかけ（択一回答）

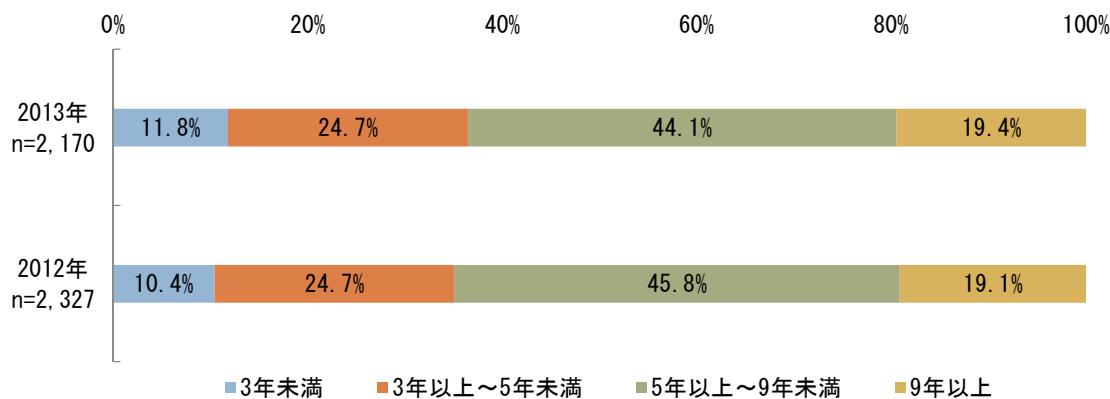
「修理業者の案内」が約59%となっており、リサイクル部品の活用推進にあたり、修理業者が重要な役割を果たしていることがわかる。



チラシ・ポスター等を見て	自分の意思	家族・友人からの勧め	保険会社・代理店からの案内	修理業者の案内	その他						
5.2%	113人	23.4%	507人	8.8%	191人	2.5%	54人	58.5%	1,270人	1.7%	36人

3-2:リサイクル部品で修理した車の登録年数（択一回答）

登録から「5年～9年未満」の車が約44%、「9年以上」の車が約19%となっており、登録年数3年以上の車が9割弱を占める。登録年数が古い車への利用が多いことがわかる。

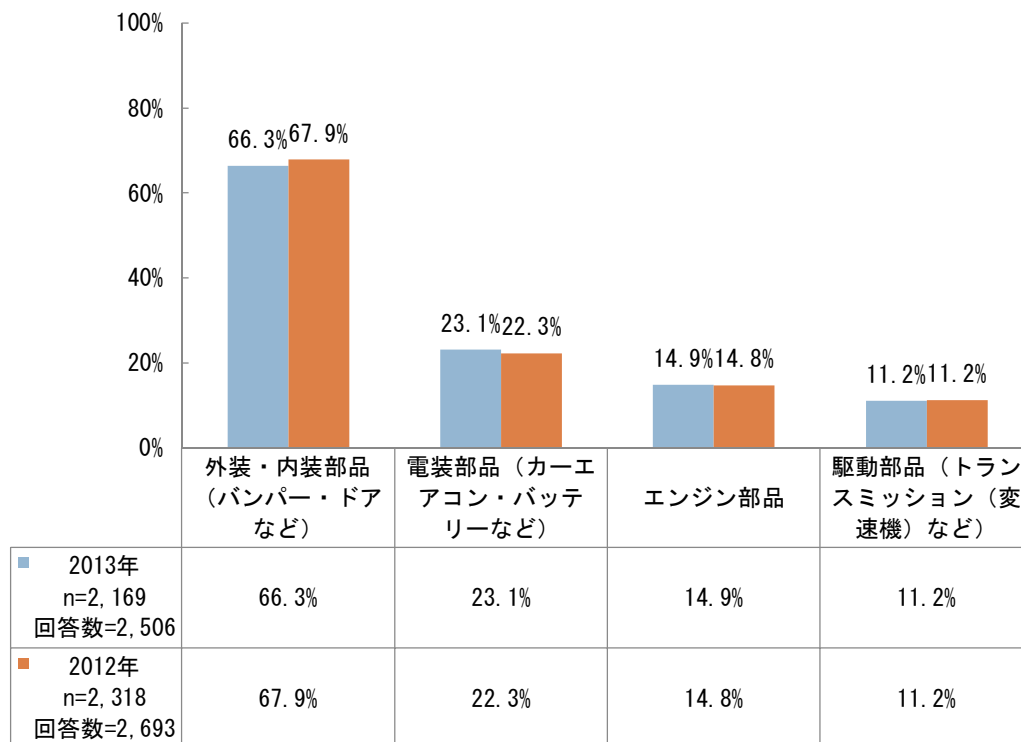


3年未満	3年以上～5年未満	5年以上～9年未満	9年以上				
11.8%	256人	24.7%	536人	44.1%	956人	19.4%	422人

3-3：修理で使用したリサイクル部品（複数回答）

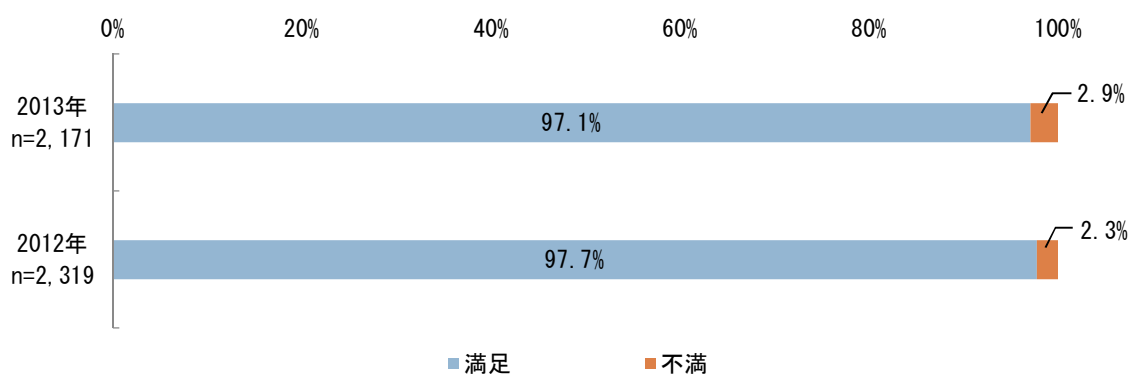
※グラフのパーセンテージは、回答者数（2,169人）に対する各項目の回答数の割合を表したもの

バンパー・ドアなどの「外装・内装部品」が約66%を占めている。



3-4：リサイクル部品を使用した感想（択一回答）

約98%の人が使用後の感想を「満足」と答えており、リサイクル部品に対する満足度は非常に高い。



満足	不満
97.1% 2,107人	2.9% 64人

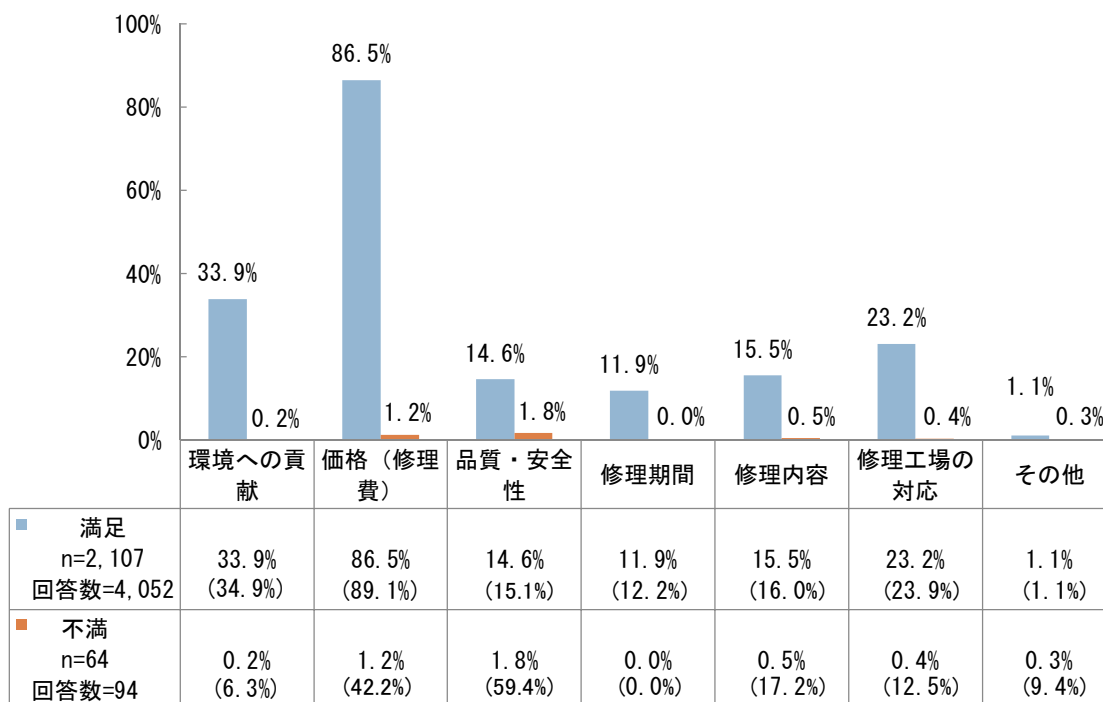
3-5：リサイクル部品を使用した感想の理由（3つまで回答）

（複数回答／回答者数：2,171人（「満足」：2,107人、「不満」：64人）、回答数：4,146）

※グラフのパーセンテージは、回答者数（2,171人）に対する各項目の回答数の割合を表したもの
また、（）内は、「満足」、「不満」別に、回答者数（「満足」：2,107人、「不満」：64人）に対する各項目の回答数の割合を表したもの

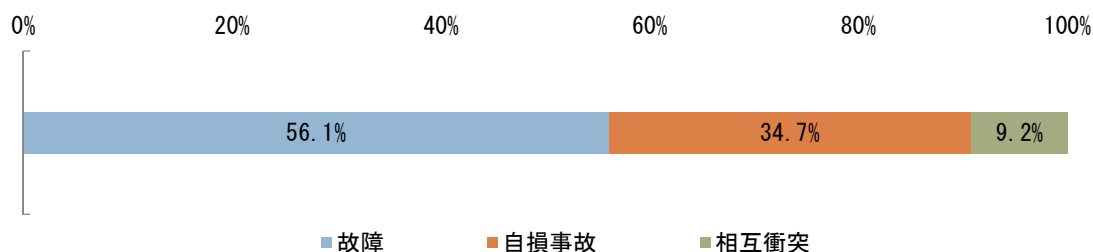
満足とする理由は、「価格（修理費）」の割合が最も高く、回答者の約87%が満足している。次いで「環境への貢献」の割合が高く、約34%となっている。

不満とする理由は、「品質・安全性」の割合が約2%で最も高くなっている。



3-6：車を修理した理由（択一回答）

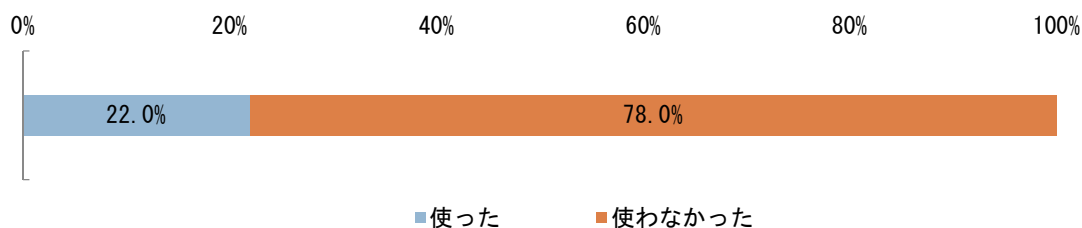
故障による修理が約56%を占めており、事故修理以上に、メンテナンスでリサイクル部品が活用されていることがわかる。



故障	自損事故	相互衝突
56.1%	34.7%	9.2%
1,216人	753人	199人

3-7：車を修理した際に自動車保険を使用したか（択一回答）

約78%の方が「使わなかった」と答えており、リサイクル部品は自費修理による利用が多いことがわかる。

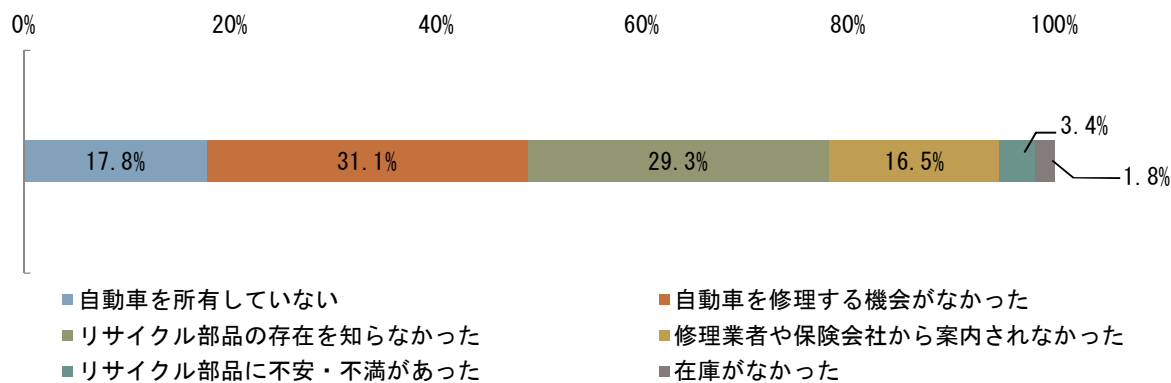


使った		使わなかった	
22.0%	477人	78.0%	1,691人

以下4は設問2で「使用経験なし」と答えた方のみ回答

4：リサイクル部品を使用して修理した経験がない理由（択一回答）

「リサイクル部品の存在を知らなかった」が約29%、「修理業者や保険会社から案内されなかった」が約17%で過半を占める。一方、「リサイクル部品に不安・不満があった」は約3%に留まっており、リサイクル部品の潜在需要は大きい。

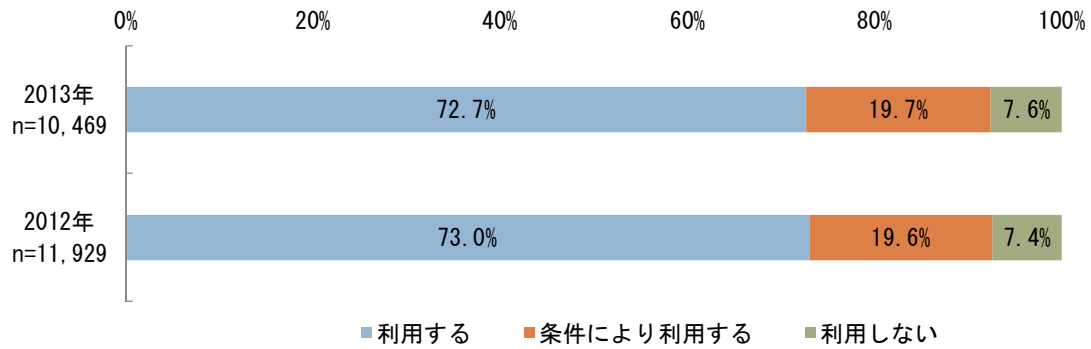


自動車を所有していない		自動車を修理する機会がなかった		リサイクル部品の存在を知らなかった	
17.8%	1,478人	31.1%	2,586人	29.3%	2,431人
修理業者や保険会社から案内されなかった		リサイクル部品に不安・不満があった		在庫がなかった	
16.5%	1,373人	3.4%	286人	1.8%	151人

以下5は全員回答

5：今後機会があれば、リサイクル部品を利用するか（択一回答）

「条件により利用する」を合わせ、約92%の人が「利用する」と答えており、リサイクル部品に対する意識は非常に高い。



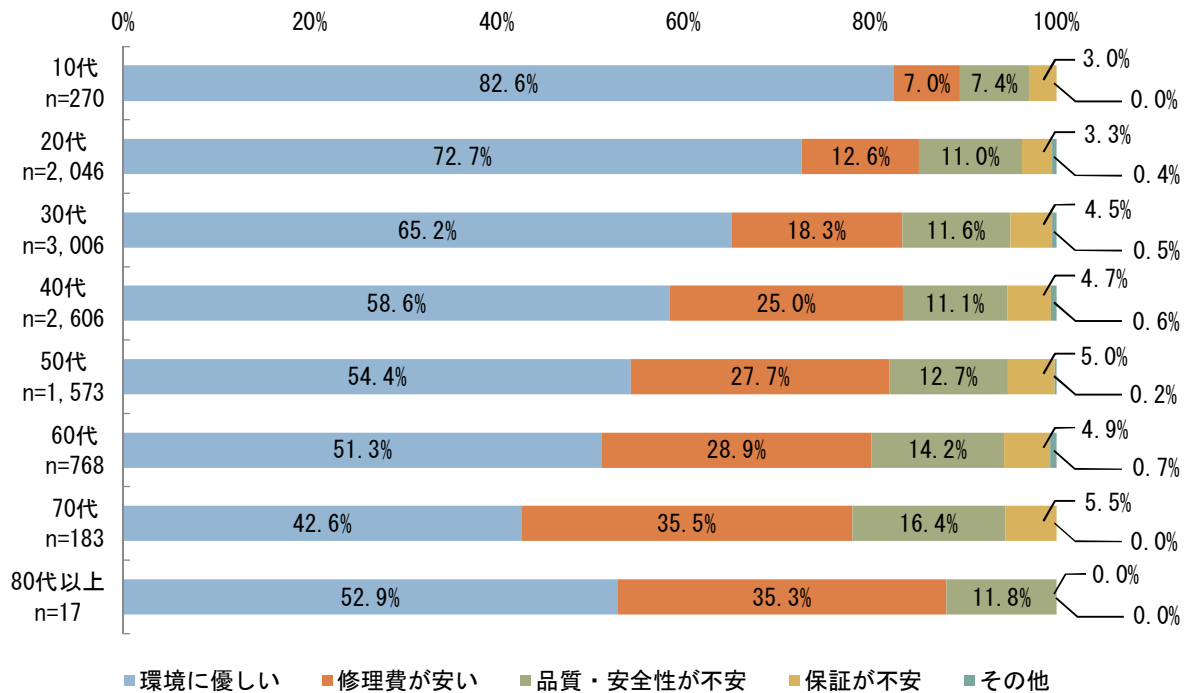
利用する	条件により利用する	利用しない
72.7% 7,613人	19.7% 2,060人	7.6% 796人

3. クロス集計による分析

(1)リサイクル部品についての印象[設問1]に関するクロス集計

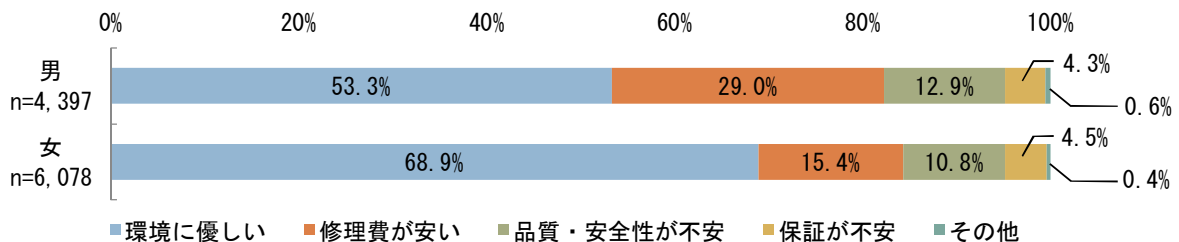
ア.「年代」と「リサイクル部品についての印象」(全員)

いずれの年代も、リサイクル部品の印象として「環境にやさしい」を挙げる人の割合が高いが、上の年代ほどその割合が下がり、その分、「修理費が安い」というコスト面のメリットを感じる人の割合が増える。
 なお、「品質・安全性が不安」というリサイクル部品に不安を感じる人の割合は、年代による大きな差がない。



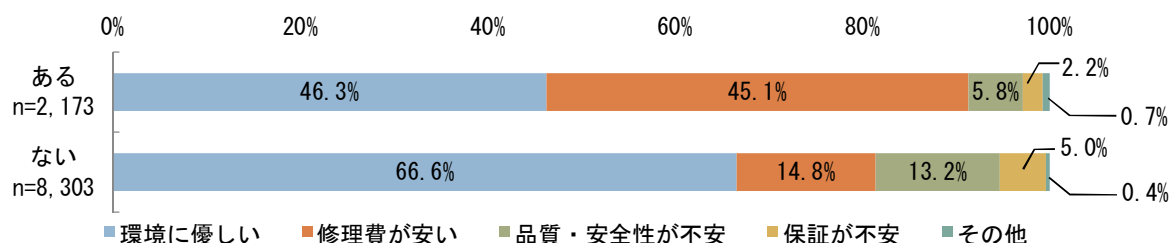
イ.「性別」と「リサイクル部品についての印象」(全員)

男女ともに環境面のメリットを感じる人の割合が高く、その割合は女性が男性を上回っている。
 なお、リサイクル部品に不安を感じる割合は、性別による大きな差がない。



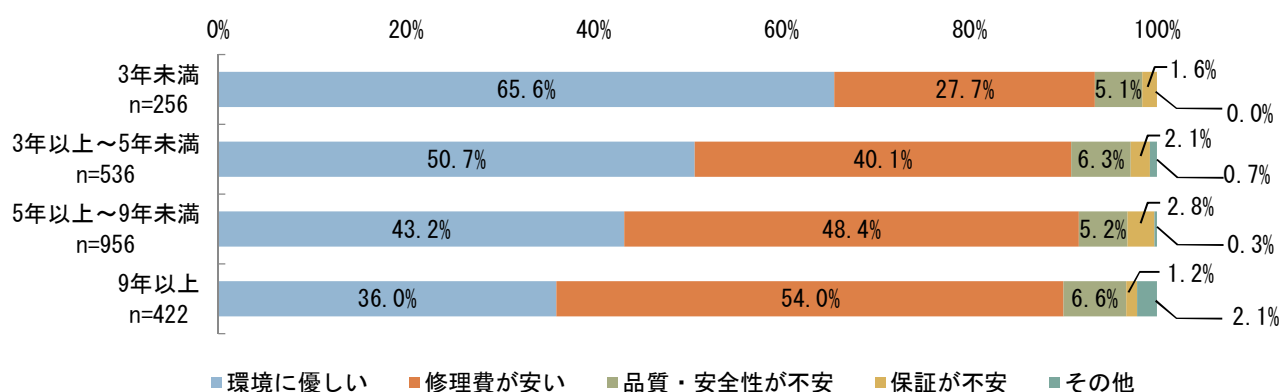
ウ. 「リサイクル部品使用経験の有無[設問2]」 と 「リサイクル部品についての印象」(全員)

リサイクル部品の使用経験者が「修理費が安い」というコスト面のメリットを感じる割合は、使用経験のない人の約3倍になっている。
また、リサイクル部品に不安を感じる割合は、利用経験のない人の半分以下となっている。



エ. 「リサイクル部品で修理した車の登録年数[設問3-2]」 と 「リサイクル部品についての印象」(設問2でリサイクル部品使用経験ありとした人のみ)

登録年数にかかわらず、「環境に優しい」「修理費が安い」というプラス面の評価が9割を超える。登録年数が新しいほど、「修理費が安い」ことへの関心は低く、「環境に優しい」を挙げる割合が高い。
これに対し、登録年数が古くなるにつれ、「修理費が安い」ことへの関心が高まり、結果として、「環境に優しい」とする割合が下がっている。

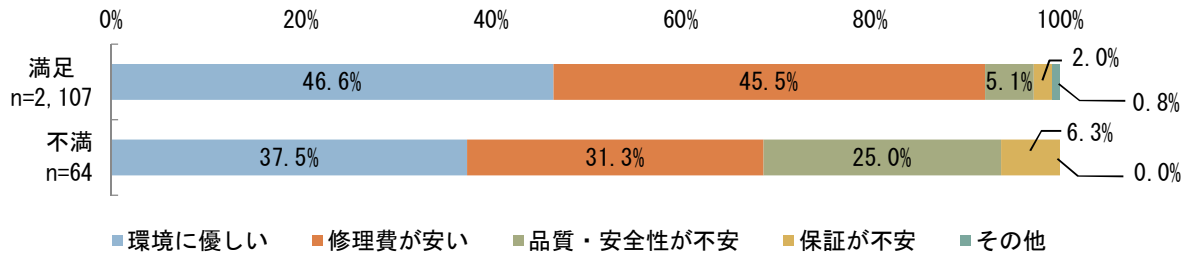


オ. 「リサイクル部品を使用した感想[設問3-4]」 と

「リサイクル部品についての印象」(設問2でリサイクル部品使用経験ありとした人のみ)

リサイクル部品の使用に「満足」とする人では、リサイクル部品に対して「環境に優しい」と「修理費が安い」を挙げる割合が同程度となっている。

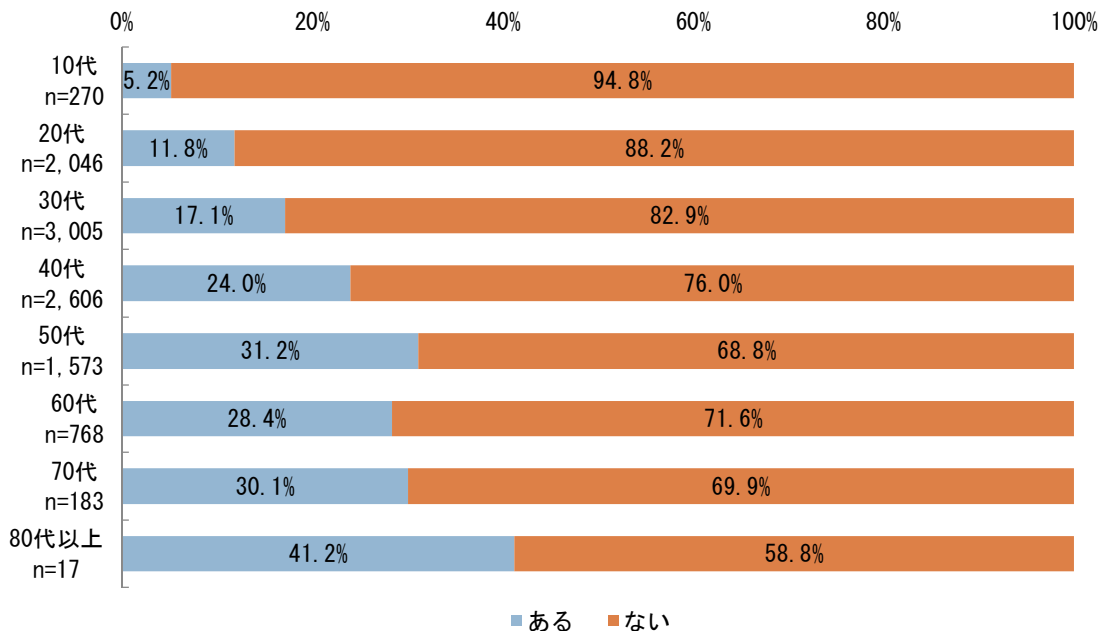
一方、リサイクル部品の使用に「不満」とする人でも、約69%の人がリサイクル部品に対して肯定的な印象を持っているが、25%の人が品質・安全性に不安を感じている。



(2)リサイクル部品使用経験の有無[設問2]に関するクロス集計(全員)

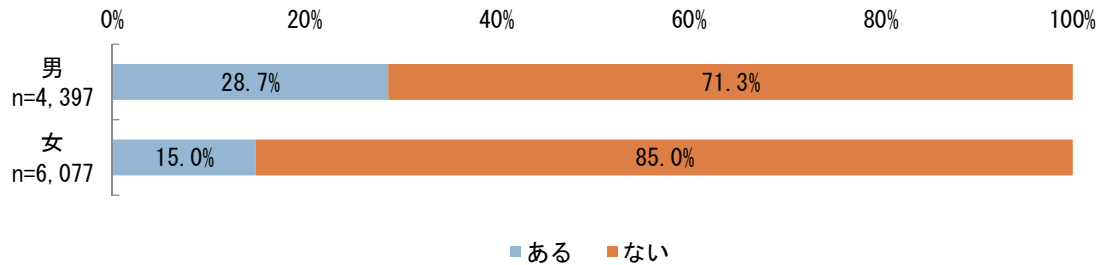
ア. 「年代」と「リサイクル部品使用経験の有無」

上の年代ほど、リサイクル部品の使用経験が増え、50～70代では約30%の人が使用している。



イ. 「性別」と「リサイクル部品使用経験の有無」

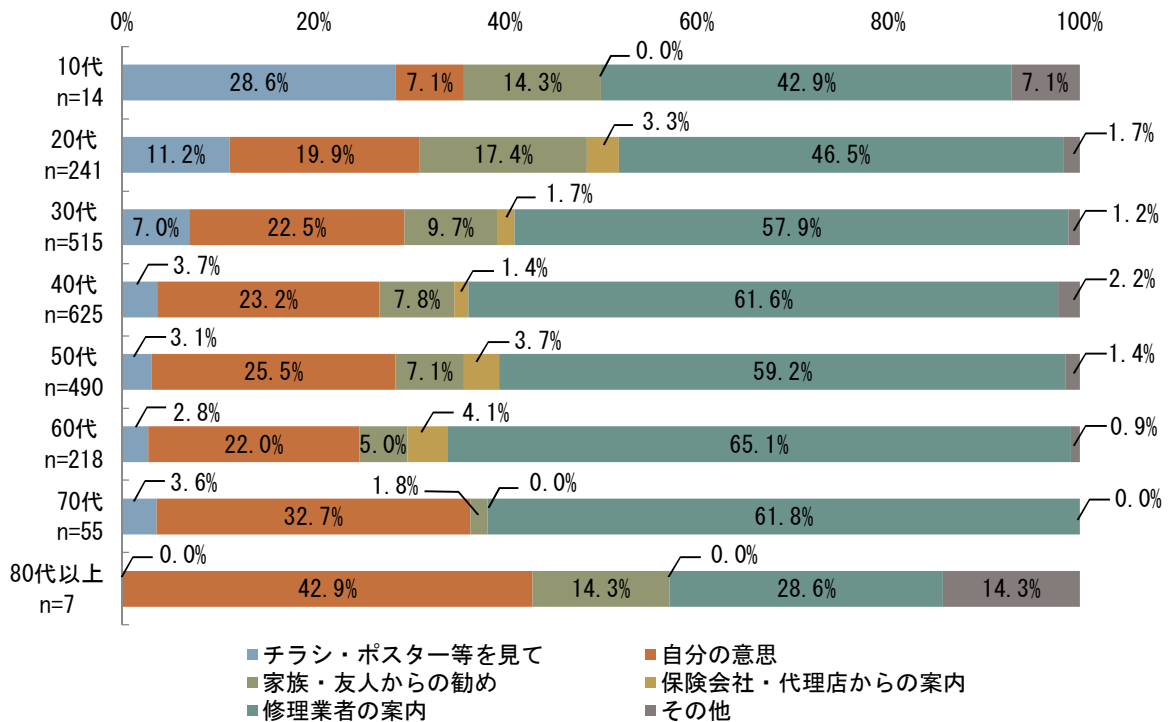
リサイクル部品の使用経験は、男性が女性の約2倍の割合になっている。



(3)リサイクル部品を使用したきっかけ[設問3-1]に関するクロス集計
(設問2でリサイクル部品使用経験ありとした人のみ)

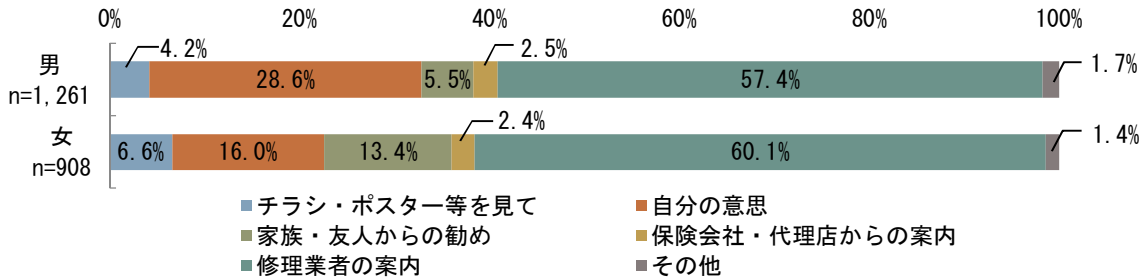
ア. 「年代」と「リサイクル部品を使用したきっかけ」

下の年代ほど、チラシ・ポスターによる啓発効果が高い傾向がある。
また、上の年代ほど、「自分の意思」とする割合が高い傾向がある。



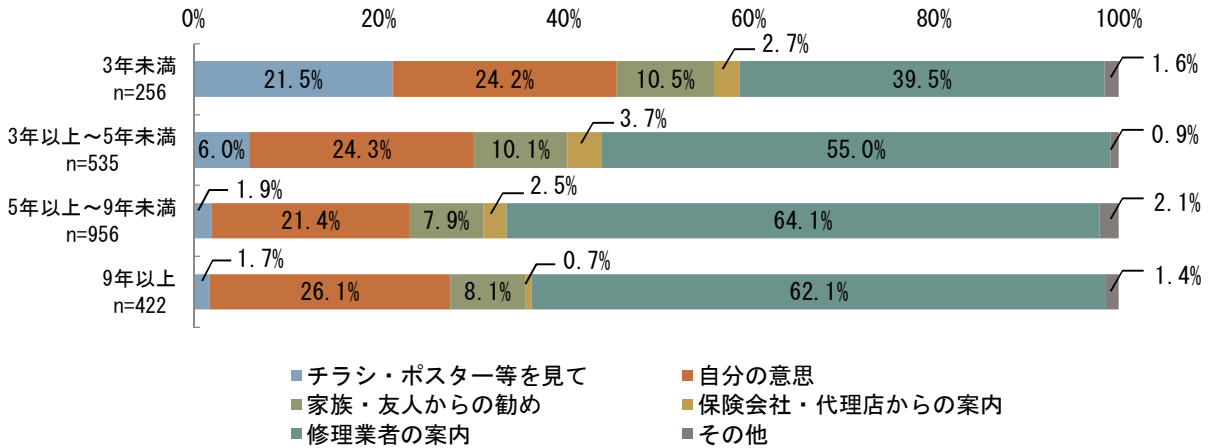
イ. 「性別」と「リサイクル部品を使用したきっかけ」

リサイクル部品を使用したきっかけは、性別を問わず、「修理業者の案内」が約6割となっている。
 なお、女性は男性に比べ、「家族・友人からの勧め」を重視する傾向がある。



ウ. 「リサイクル部品で修理した車の登録年数[設問3-2]」と「リサイクル部品を使用したきっかけ」

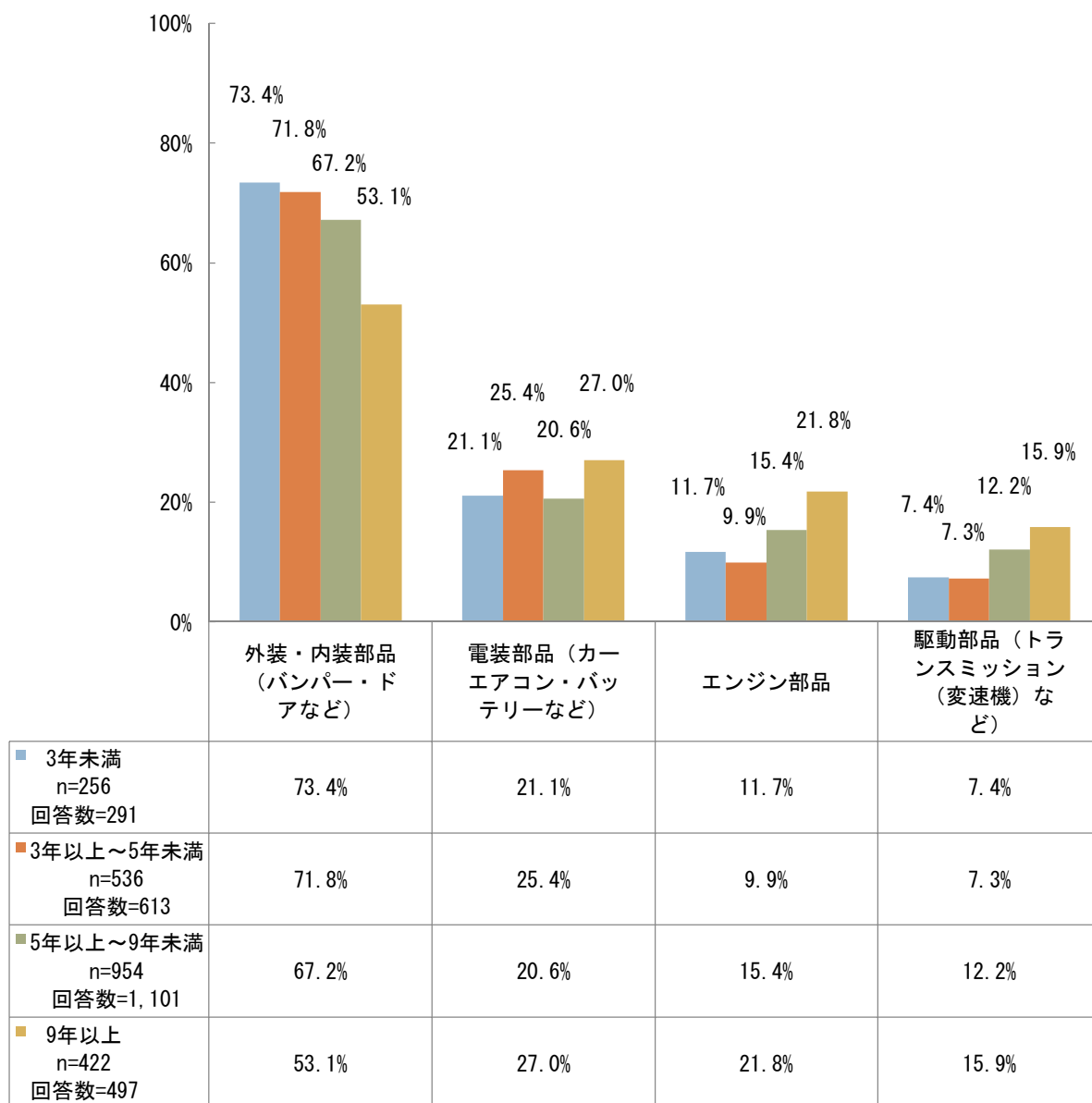
リサイクル部品を使用したきっかけは、登録年数を問わず「修理業者の案内」とする人が最も多くなっている。
 また、登録年数が新しい人ほど、「チラシ・ポスターを見て」とする割合が高い。



(4)使用したリサイクル部品[設問3-3]に関するクロス集計
 (設問2でリサイクル部品使用経験ありとした人のみ)

ア.「リサイクル部品で修理した車の登録年数[設問3-2]」と「使用したリサイクル部品」(複数回答)
 ※グラフのパーセンテージは、表側の項目毎に、回答者数に対する表頭各項目の回答数の割合を表したもの

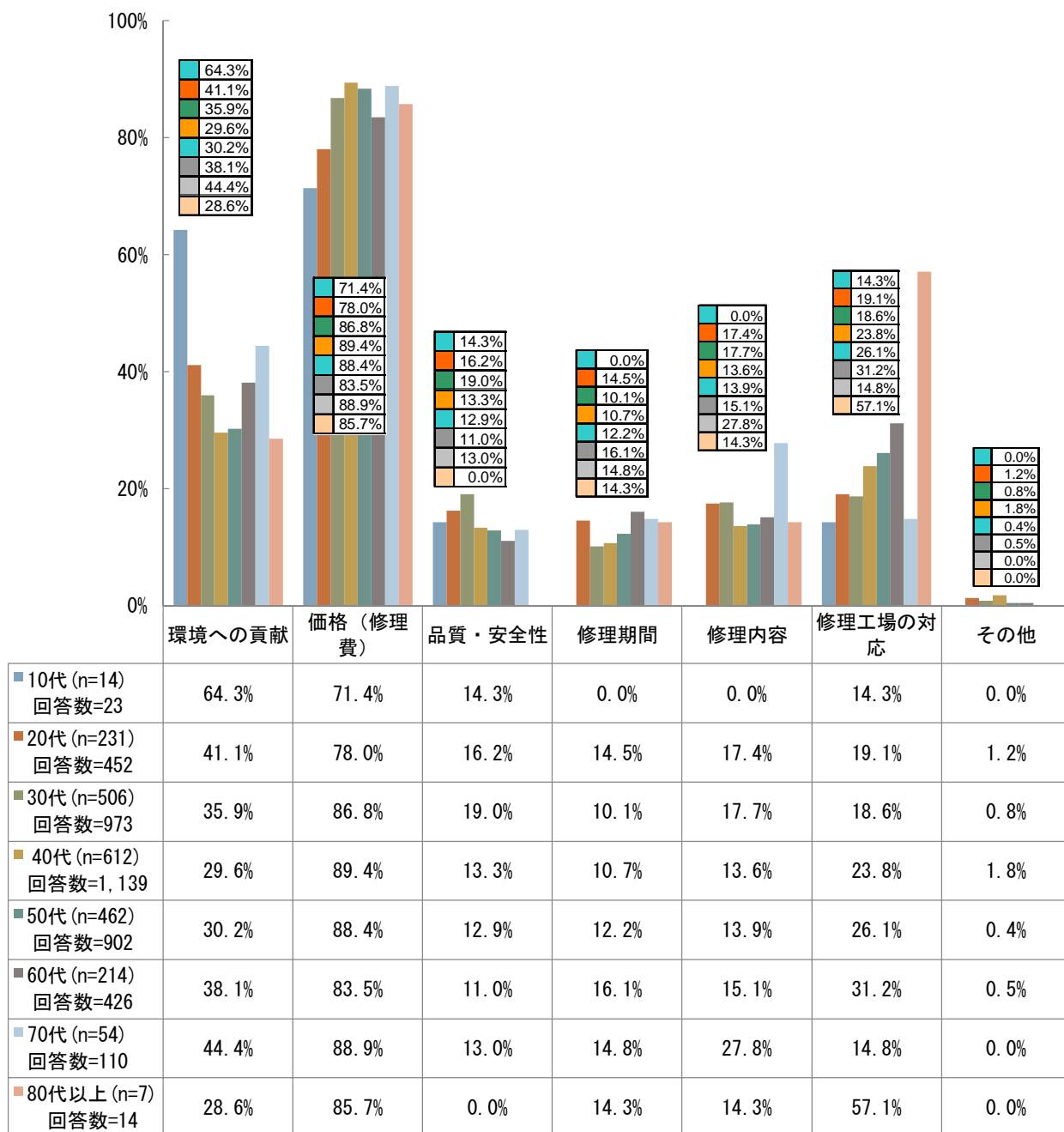
登録年数にかかわらず、「外装・内装部品」を使用した割合が最も高く、また、登録年数が新しいほどその割合が高い傾向がある。「エンジン部品」と「駆動部品」は登録年数が古いほど使用割合が高い傾向がある。



(5)リサイクル部品の使用に満足した理由[設問3-4]に関するクロス集計
 (設問2でリサイクル部品使用経験ありとした人のみ)

ア.「年代」と「リサイクル部品の使用に満足した理由」(複数回答)

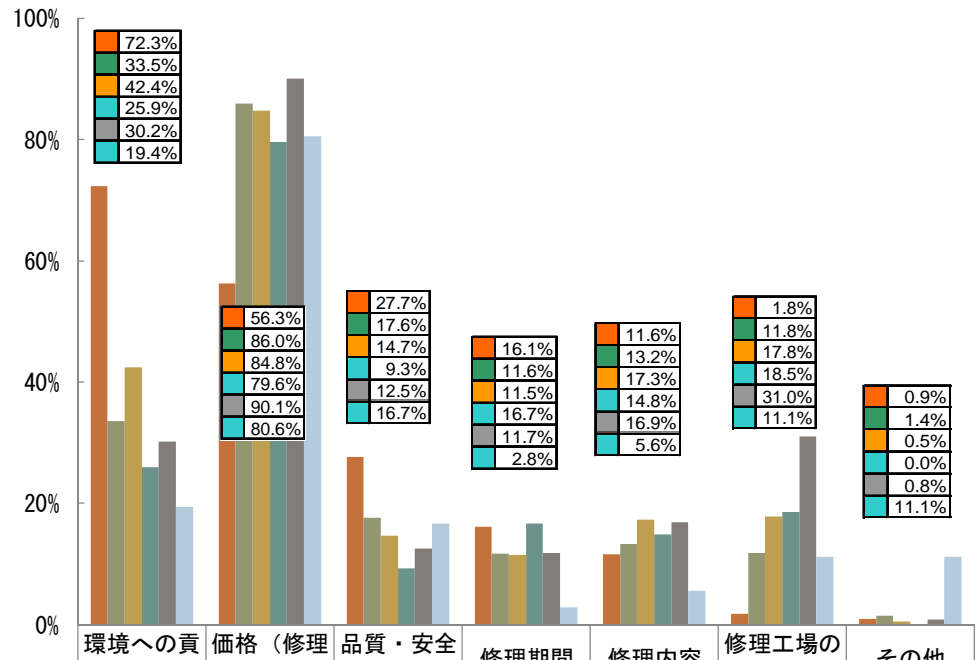
リサイクル部品の使用に満足した理由では、全ての年代で「価格(修理費)」とする割合が高い。



イ。「リサイクル部品を使用したきっかけ[設問3-1]」と「リサイクル部品の使用に満足した理由」(複数回答)
 ※グラフのパーセンテージは、表側の項目毎に、回答者数に対する表頭各項目の回答数の割合を表したもの

チラシ・ポスターを見て使用した人は、他のきっかけで使用した人よりも「環境への貢献」を満足した理由とする割合が高い。

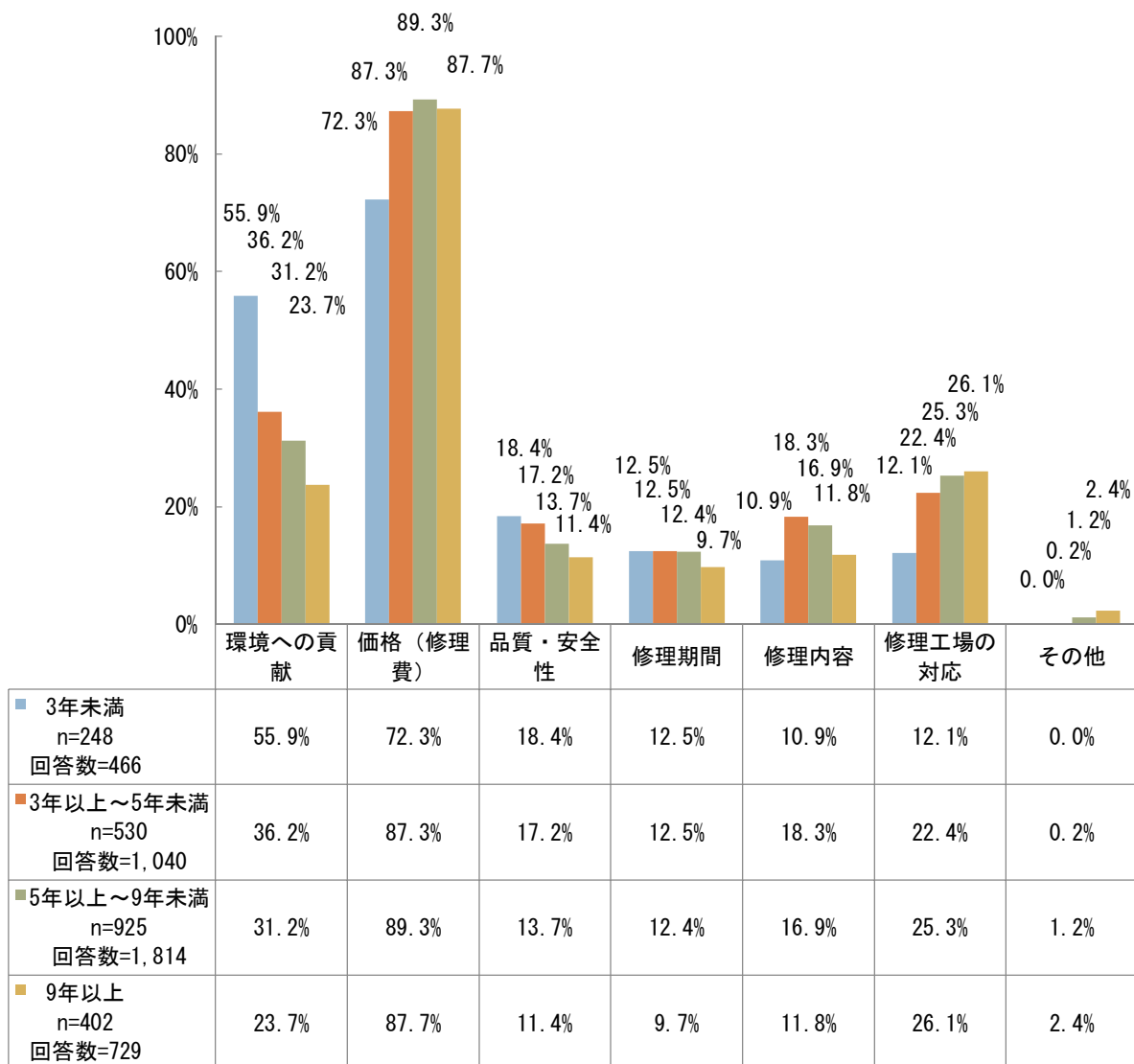
また、修理業者の案内で使用した人は、他のきっかけで使用した人よりも「修理工場の対応」を満足した理由とする割合が高い。



きっかけ	環境への貢献	価格(修理費)	品質・安全性	修理期間	修理内容	修理工場の対応	その他
■ チラシ・ポスター等を見て n=111 回答数=209	72.3%	56.3%	27.7%	16.1%	11.6%	1.8%	0.9%
■ 自分の意思 n=484 回答数=888	33.5%	86.0%	17.6%	11.6%	13.2%	11.8%	1.4%
■ 家族・友人からの勧め n=186 回答数=361	42.4%	84.8%	14.7%	11.5%	17.3%	17.8%	0.5%
■ 保険会社・代理店からの案内 n=48 回答数=89	25.9%	79.6%	9.3%	16.7%	14.8%	18.5%	0.0%
■ 修理業者の案内 n=1,241 回答数=2,451	30.2%	90.1%	12.5%	11.7%	16.9%	31.0%	0.8%
■ その他 n=35 回答数=53	19.4%	80.6%	16.7%	2.8%	5.6%	11.1%	11.1%

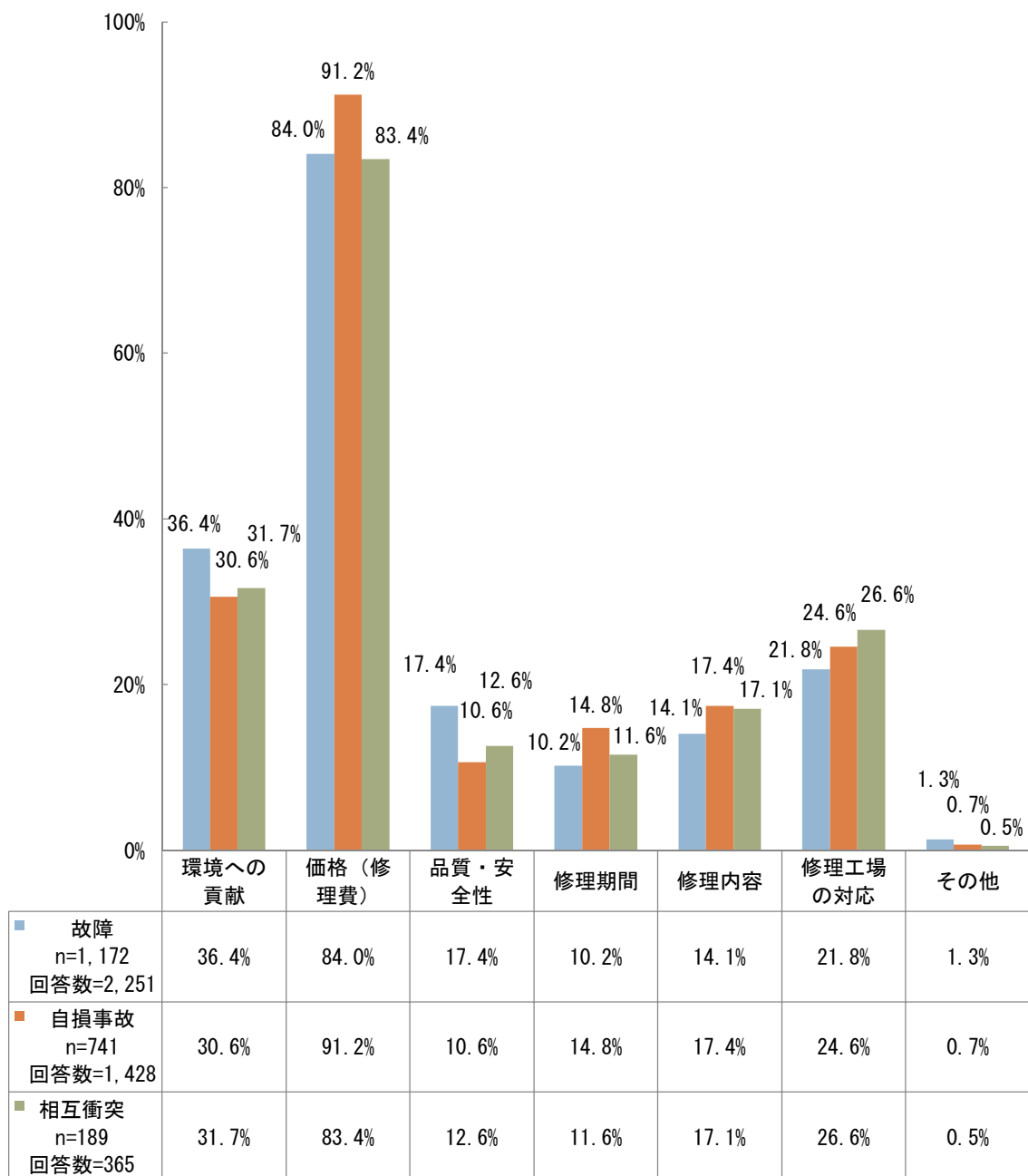
ウ. 「リサイクル部品で修理した車の登録年数[設問3-2]」 と 「リサイクル部品の使用に満足した理由」(複数回答)
 ※グラフのパーセンテージは、表側の項目毎に、回答者数に対する表頭各項目の回答数の割合を表したもの

リサイクル部品で修理した車の登録年数にかかわらず、「価格(修理費)」を満足した理由とする割合が最も高い。
 また、登録年数が新しいほど「環境への貢献」を挙げる割合が高くなっている。



エ. 「修理した理由[設問3-6]」 と 「リサイクル部品の使用に満足した理由」(複数回答)
 ※グラフのパーセンテージは、表側の項目毎に、回答者数に対する表頭各項目の回答数の割合を表したもの

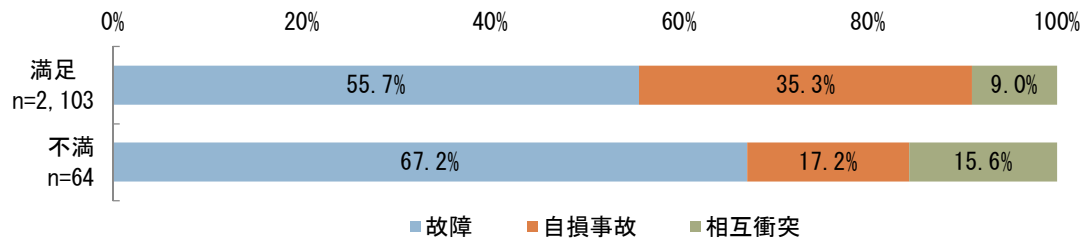
リサイクル部品の使用に満足した理由に、修理理由による大きな差はない。



(6)修理した理由[設問3-6]に関するクロス集計（設問2でリサイクル部品使用経験ありとした人のみ）

ア. 「リサイクル部品を使用した感想[設問3-4]」 と 「修理した理由」

リサイクル部品の使用に「不満」とした人は、「満足」とした人に比べ、「故障」と「相互衝突」の割合が高くなっている。

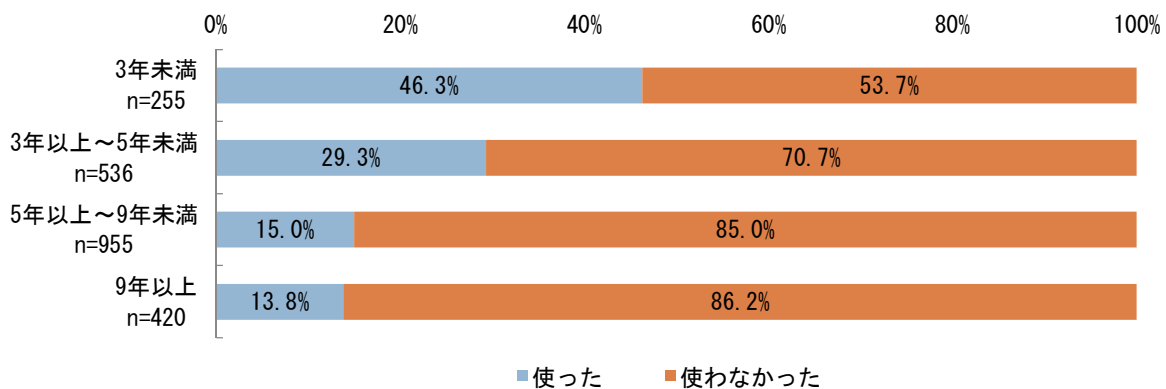


(7)修理した際の保険使用有無[設問3-7]に関するクロス集計

(設問2でリサイクル部品使用経験ありとした人のみ)

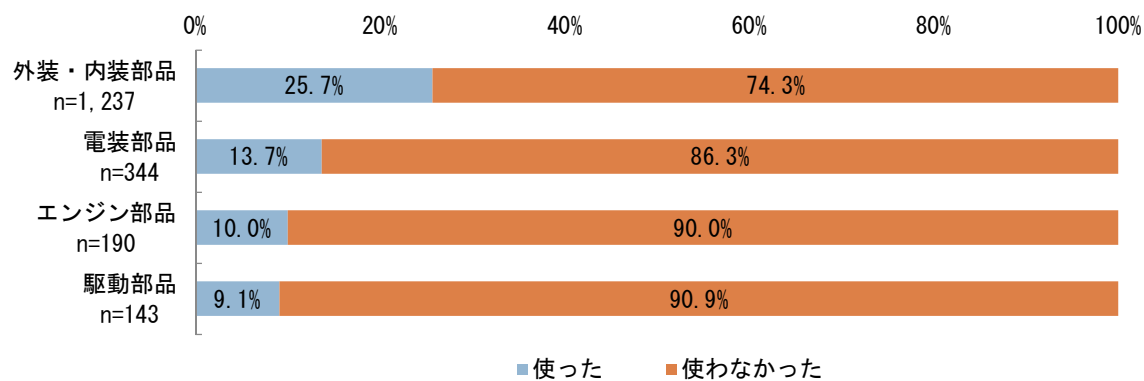
ア. 「リサイクル部品で修理した車の登録年数[設問3-2]」 と 「修理した際の保険使用有無」

登録年数が新しいほど、リサイクル部品での修理に保険を使用する割合が高い傾向がある。



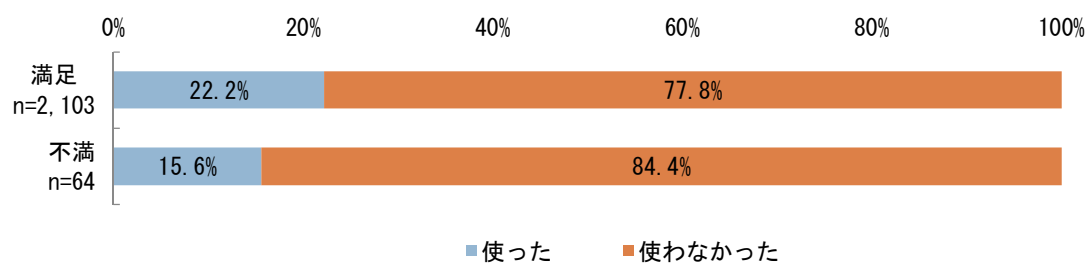
イ. 「使用したリサイクル部品[設問3-3]」 と 「修理した際の保険使用有無」

バンパー・ドアなどの外装・内装部品での修理は、その他の部品と比較して保険を使用する割合が高い。



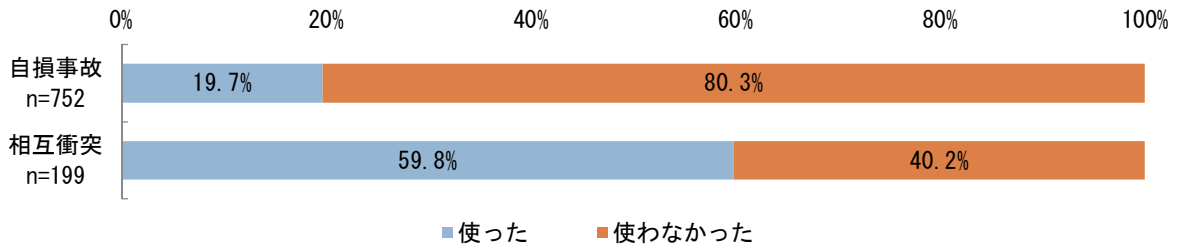
ウ. 「リサイクル部品を使用した感想[設問3-4]」 と 「修理した際の保険使用有無」

リサイクル部品の使用に「不満」とした人は、「満足」とした人に比べ、修理に保険を使用しなかった割合が約7%高い。



エ. 「修理した理由[設問3-6]」 と 「修理した際の保険使用有無」

相互衝突による修理では、自損事故の約3倍の割合で保険を使用している。

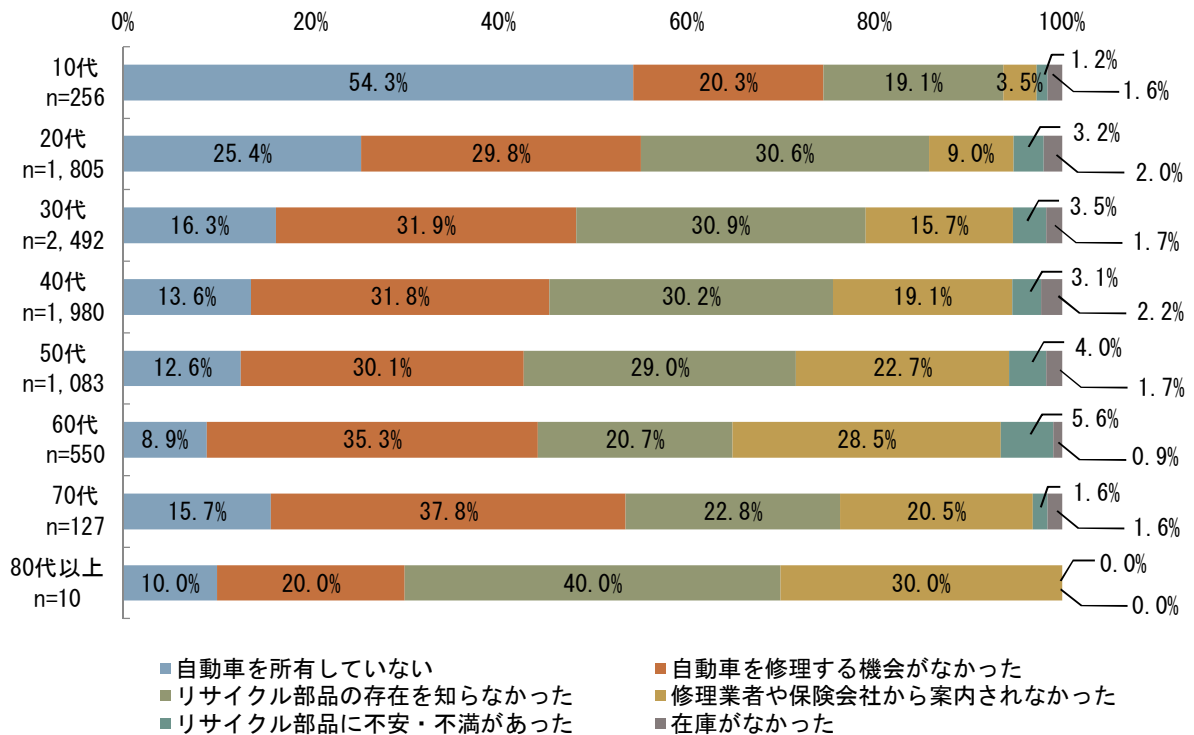


(8)リサイクル部品の使用経験がない理由[設問4]に関するクロス集計

(設問2でリサイクル部品使用経験なしとした人のみ)

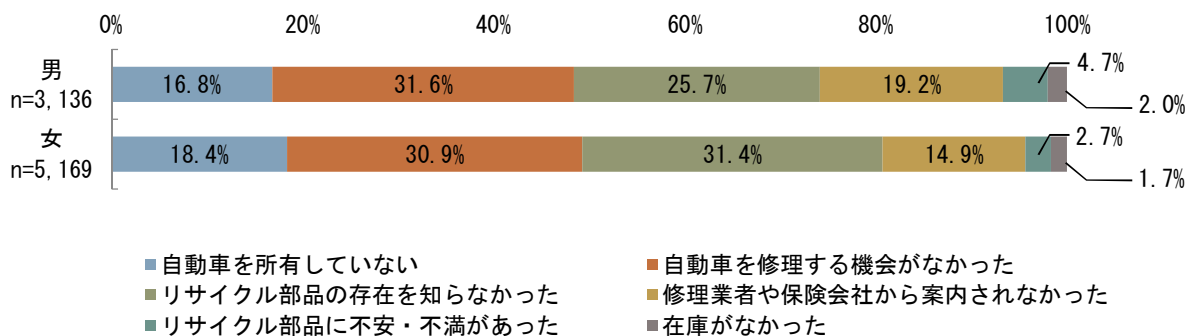
ア. 「年代」と 「リサイクル部品の使用経験がない理由」

リサイクル部品を使用しなかった理由として、年代が上がるにつれて「リサイクル部品の存在を知らなかった」とする割合が小さくなる一方で、「修理業者や保険会社から案内されなかった」とする割合は大きくなる傾向がある。



イ. 「性別」と「リサイクル部品の使用経験がない理由」

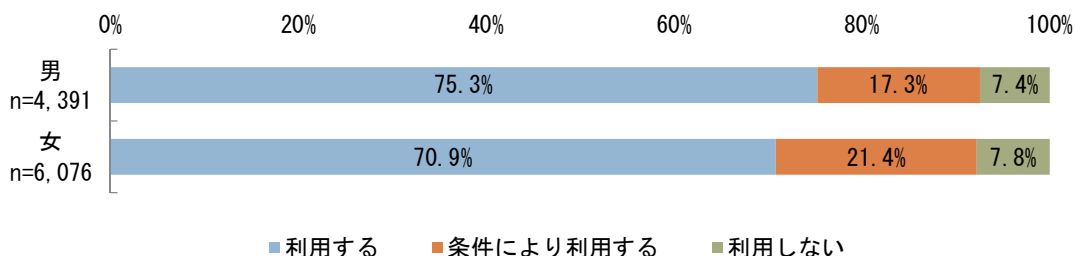
リサイクル部品を使用しなかった理由に性別による大きな差はないが、男性は「修理業者や保険会社から案内されなかった」とする割合が、女性は、「リサイクル部品の存在を知らなかった」とする割合がやや高い。



(9)リサイクル部品の今後の利用意向[設問5]に関するクロス集計

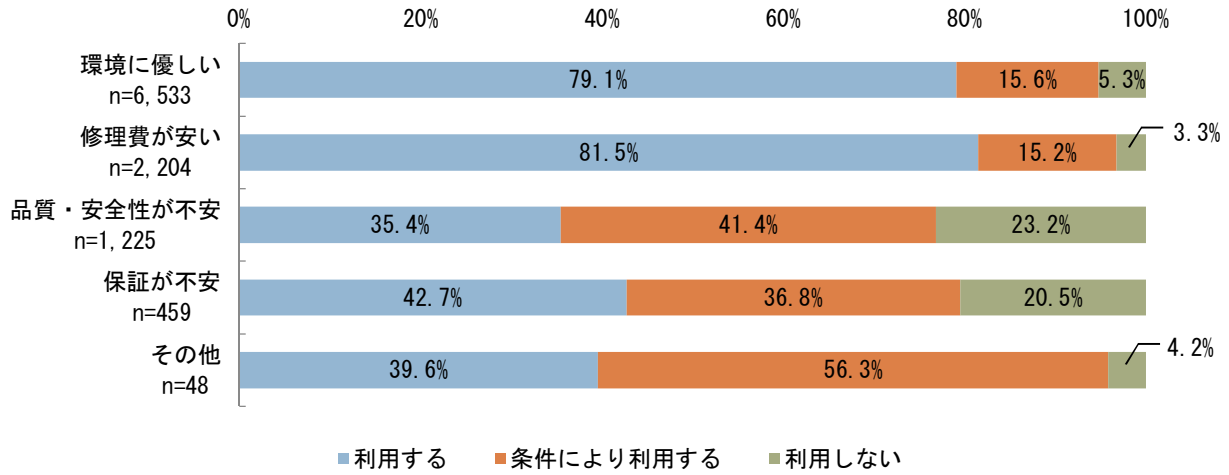
ア. 「性別」と「リサイクル部品の今後の利用意向」(全員)

男女とも、「利用する」と「条件により利用する」を合わせ、90%を超えている。



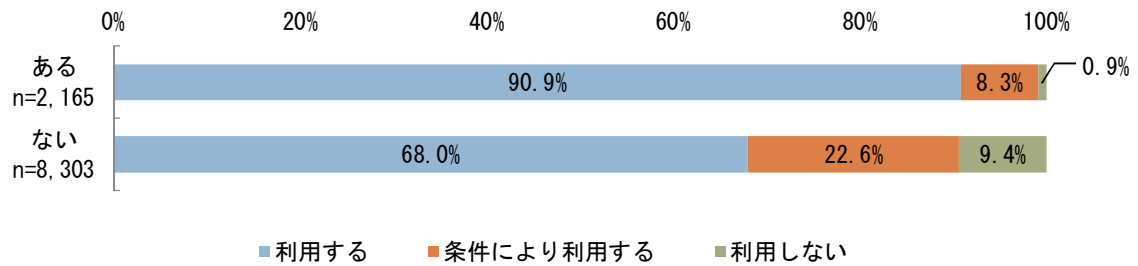
イ. 「リサイクル部品についての印象[設問1]」 と 「リサイクル部品の今後の利用意向」(全員)

リサイクル部品に不安を感じている人は、今後の利用に条件を付ける割合が高い。



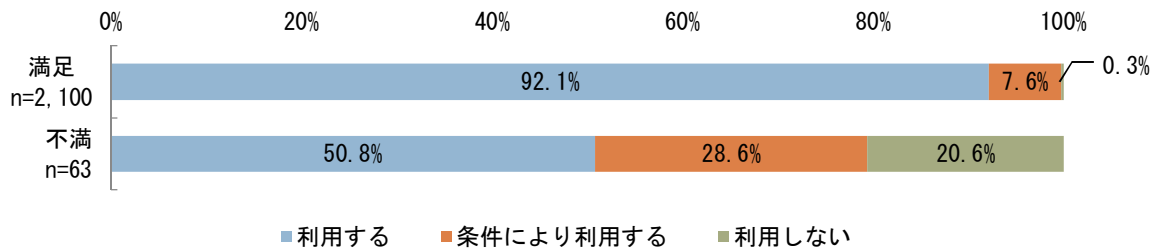
ウ. 「リサイクル部品使用経験の有無[設問2]」 と 「リサイクル部品の今後の利用意向」(全員)

リサイクル部品を使用した経験がある人は、再利用の意向も強くなっている。



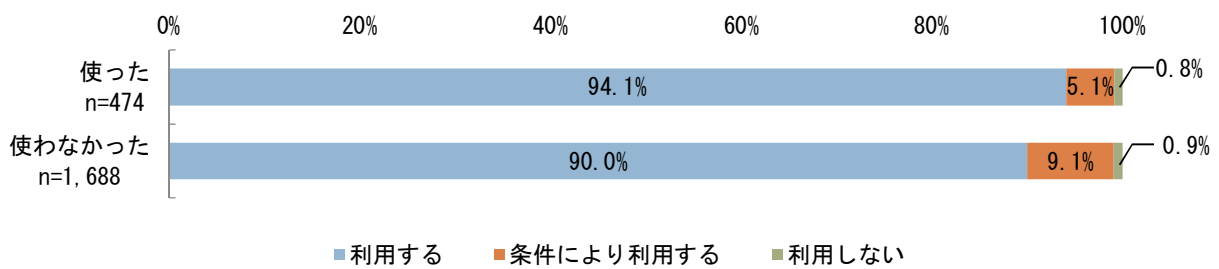
エ. 「リサイクル部品を使用した感想[設問3-4]」 と 「リサイクル部品の今後の利用意向」
 (設問2でリサイクル部品使用経験ありとした人のみ)

リサイクル部品の使用に「不満」とする人も、「条件により利用する」を含めると約79%が再利用する可能性がある。



オ. 「修理した際の保険使用有無[設問3-7]」 と 「リサイクル部品の今後の利用意向」(全員)

今後の利用意向に保険の使用有無による差は見られない。



カ. 「リサイクル部品の使用経験がない理由[設問4]」 と 「リサイクル部品の今後の利用意向」
 (設問2でリサイクル部品使用経験なしとした人のみ)

リサイクル部品に不安・不満があった人でも、条件次第で約66%が今後利用するとしている。

